

【創造】【充実】【発展】 高い志と思いやりの心を持ち、自ら学びたくましく生き抜く生徒の育成
～ 笑顔と感動のあふれる大潟中 ～



サルビア

大潟中学校
学校だより

NO.4 R8.9.11
文責 中川 利通

2026 大中祭 Sparkling Moments ～僕らが創る煌めく瞬間～



『Sparkling Moments ～僕らが創る煌めく瞬間～』のテーマのもと、令和8年度の大中祭を9月5日（土）に開催しました。全校生徒が夏休み前から少しずつ大中祭の準備を進めてきましたが、夏休み明けは一人一人が自らの役割を自覚し、想いと力を合わせて最高の大中祭にしようと全校が丸となって取り組んできました。今年はステージ発表の会場を体育館に戻し、のびのびとしたスペースでの発表となりました。大中祭当日は、開祭式を皮切りに合唱コンクール、英語暗唱弁論発表、百姓踊り、吹奏楽部演奏、今年度新たに実施した大中祭企画、そしてエンタメ、閉祭式と一つ一つの演目に力一杯取り組みました。

大中祭を通して、生徒たちの成長の跡や頑張っている様子、大中生全員の「和」をご家族や地域の皆様にご覧いただくことができてうれしく思います。また、ご家庭の皆様、地域の皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。今後も皆様の温かいご支援、ご協力の程、よろしく願いいたします。

大中祭実行委員長 3年 ○○ ○○

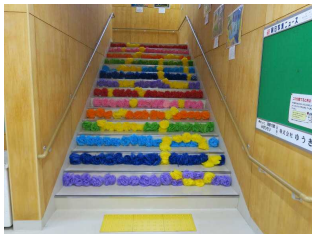
今回、実行委員長として限られた時間の中で多くの仕事を計画的に進め、みんなをまとめることの大変さを学びました。大中祭企画では多くの生徒が参加し、楽しんできたことがとてもうれしかったです。

また、アンケートをもとにテーマやテーマ曲を決める中で、生徒の意見をできるだけ取り入れながら全体をまとめていくことの難しさを学びました。実行委員の活動を通して、大きな行事はたくさんの準備と協力が必要なることを知ることができました。

食堂・装飾部門長 3年 ○○ ○○

食堂・装飾部門の装飾の仕事ではみんなで意見を出し合い、学校が華やかになるように協力して頑張りました。短い準備期間でも、場所を分担して取り組むことで、それぞれが責任をもって最高の装飾ができました。

食堂部門では当日もトラブルなく、スムーズに進めることができました。いつかまた、お客さんにも一緒に食べられる食堂が作れたら楽しいだろうと思いました。



ステージ発表部門長 3年 ○○ ○○

ステージ部門は、当日忙しかったです。全校合唱や吹奏楽発表、エンタメの準備をしたり、司会や音響を担当したりしました。事前の打ち合わせを頼りに一人一人が自分の仕事に責任をもって取り組むことができていました。動きに動きまくって協力し合い、大中祭を成功させる一員として大いに活躍できたと思っています。今後も、大中祭で活躍する1、2年生にはステージ部門に所属することを強くおすすめします。



美術部門副部門長 3年 ○○ ○○

私は美術部門の副部門長として全校制作を頑張りました。制作の途中では手直しや貼り付けるときに生じたトラブル、展示する直前に発覚した問題など、頭を抱えたいくなるような事件が多発しましたが、全員で少しずつ解決していききました。今年の全校制作は、例年より色を塗る面積が多く大変でしたが、全校生徒の協力のもと、とても完成度が高い作品に仕上げることができました。全校生徒の努力の結晶である全校制作をもう一度じっくりと眺めてください。



展示部門長 3年 ○○ ○○

展示部門長として、全校生徒の作品をきれいに展示することを心掛けました。説明が不十分で作業が二度手間になることもありましたが当日に間に合わせる事ができました。準備中に取り返しの付かないミスをすることもありましたが、フォローし合って解決策を導き出しました。全校生徒や来校者のみなさんが展示物を見て楽しんでくれたらとてもうれしいです。3年間展示部門でしたが、これほど楽しい展示部門は初めてでした。



吹奏楽部部长 3年 ○○ ○○

大中祭ではアンコールを含め、計6曲を演奏させていただきました。練習では難しい曲でも諦めずに取り組んできました。本番ではその練習の成果を出し切って、私たちの最高の演奏をすることができました。また、会場の生徒やお客様も一緒に私たちのステージを楽しむことができました。3年生は最後のステージでしたが、とても楽しいステージ発表ができました。

百姓踊りを披露して 2年 ○○ ○○

今年大中祭で行った百姓踊りをいろいろな視点から見していきます。まず、伝統の継承という点で、昔の人が身近な米を、どのようにして育てていたのか知るきっかけにもなったし、笛や和太鼓などの伝統楽器にも触れることができました。次に地域の人との交流という点では、踊りを通じて伝統を守る人との人脈を広げることができました。さらに、先生からの指導の一つ一つの動きに工夫、理由があることにも気付くことができました。伝統を伝え、受け継ぐ人が少なくなる大潟村で、中高生も大人も関係なく課題を解決する活動ができればいいと思いました。



エンタメ出場 3年 ○○ ○○

中学最後の大中祭でエンタメに出場しました。出番まで心臓がバクバクして、緊張していました。私たちの発表が始まるとほぼ頭の中は真っ白で進み、歌とヲタ芸のパートでは、とにかく動きを速くし、きれいに見えるように心掛けました。私の今回の目標である「最初から最後までCLIMAX」を達成することができました。



エンタメ出場 スケートリンク 1年 ○○ ○○

中学校に入って5か月あまり、大中祭がありました。1年生は合唱で「花は咲く」を歌いました。クラス全員で息を合わせて歌声をひびかせることができました。優秀賞を取ることができてうれしかったです。また、僕は○○さんと○○さんといっしょに「スケートリンク」というコンビ名で、エンタメに出場しました。一発ギャグ30連発を披露しました。想像してたよりも生徒や保護者さんが笑ってくれてうれしかったです。



